

令和8年度 当初予算

298億9,800万円

令和8年は旧安中市と旧松井田町が合併し、「新」安中市となってから20年になります。この節目を新たなスタートとし、未来へ力強く踏み出すため、本年度は「市民生活向上・市の魅力度アップ予算 新たな時代に向かって」をテーマに、強靱で持続可能な行財政運営を目指した結果、一般会計総額は298億9,800万円で3年ぶりにプライマリーバランスを黒字化しました。

本号ではその概要の中から市総合計画に掲げる7つの基本目標に沿って、主な施策を紹介します。



基本目標1 未来を担う 子どもたちが健やかに育つまち

■こども誰でも通園制度(新規)

保育所などに通っていないこどもが、保護者の就労などの要件を問わず保育所や認定こども園に通園できる制度を始め、こどもの成長を応援します。
(1,542万円)

■学校給食費無料化(拡充)

市立小中学校に通う児童生徒の学校給食費を無料化し、保護者の経済的負担を軽減します。
(2億6,006万円)

■病児保育事業補助金(新規)

市内保育施設で病児保育を始めます。また、スマートフォンなどで簡単に予約できるシステムも導入します。
(1,451万円)

■民設学童クラブ新規整備補助金(新規)

原市地区に学童クラブ新設を計画している民間事業者に、施設整備費用の一部を補助します。
(2,362万円)

基本目標2 支え合い 誰もが健康長寿で暮らしやすいまち

■ごみ出しサポート事業(拡充)

昨年度に開始した高齢者のごみ出しサポート事業の利用条件を見直し、高齢者以外のごみ出し困難世帯の支援にも取り組みます。
(555万円)



基本目標3 安全・安心で心地よく 住み続けられるまち

■公共交通対策事業

既存路線を見直し、3月に運行開始した「あんバス」、「あんなカー」の利用促進を図るとともに、利用者と市民の声を聞きながら、利便性の向上に取り組みます。
(2億4,021万円)

